

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

防府市立大道中学校（山口県）

## 【取組内容①】クラウド上で学習支援ソフトによる生徒のアイデアや作成した資料を共有して、グループで課題の共同作成する工夫

## 1年生「大道地域の防災士との防災学習」

内容：

『大道地域の災害について知る』

講師：大道地域防災士 三輪 知志 様

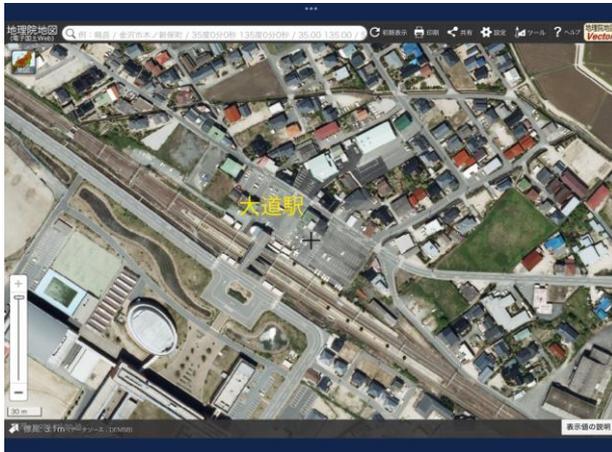
『段ボールベッドを組み立ててみる』

講師：防府市総務部防災危機管理課 八尾 亮一 様

『フィールドワーク』

1年生がグループごとに大道地域の防災士と大道の各地区を訪問し、国土地理院のHPから大道地域の地図をもとに、災害時の避難場所や災害時に役に立つ設備（例：公衆電話、自動販売機など）や危険箇所などを調査する。

調査したことを、各自がシートにまとめ、シートを共有することで共同編集することができるようにした。それとともに、文化祭での発表原稿を仕上げることもできた。



大道駅近くのJAに、AEDがあります。  
AEDの表示は、外から見てわかるように貼ってあります。  
大道中のAEDは体育館入り口に  
あります。

【取組内容②】 生徒会活動のSDGsの一環として英語の授業での外部専門家によるオンライン授業



生徒会活動で、SDGsに取り組んでおり、防府西高生と一緒に「届けよう服のカプロジェクト」を行った。また、1年英語科ではフィリピンにいる兄弟を紹介する話など国際協力を題材とした学習を行った。授業と関連させて、フィリピンで農業支援の活動をしてきた専門家からオンラインで、フィリピンの生活や国際協力の話聞いた。



<p>終了</p> <p>フィリピンの話を聞いて、フィリピンの食事や生活環境について学びました。日本と違うところが沢山あったので、とても勉強になりました。</p>	<p>フィリピンと日本とで生活の仕方が全然違って面白かったです。いろんな言語があってそしてそれを使うことができるフィリピンの人はすごくすごい、あんな感じのみんなのためにする仕事をしている人もすごくすごいと思いました。</p>
1	2
<p>フィリピンの話を初めて聞いて、日本とは違うところが沢山あることが分かりました。国の人のために橋を架けたり、畑などで採れた野菜は国の首都で売れることも分かりました。日本と違うところが沢山あって、フィリピンなど外国で暮らしてみても楽しそうだなと思いました。フィリピンの話を聞いて私がびっくりしたことは、食事です。虫などを食べる国も多いんだなと思いました。</p>	<p>フィリピンの田舎の生活がよく分かりました。野菜などを育てて都会に売りに行ったりすることが分かりました。農業の機械はレンタルしないといけないことも分かりました。日本だったら機械をほとんどの農家が持っているのが驚きました。食べ物はいろんなものがあっただけ全部美味しそうでした。</p>
4	5



## リーディングDXスクール事業【実践事例】

防府市立大道中学校（山口県）

## 【取組内容①】クラウド上で学習支援ソフトによる生徒のアイデアや作成した資料を共有して、グループで課題の共同作成する工夫

## 1年生「大道地域の防災士と下関気象台との防災学習」

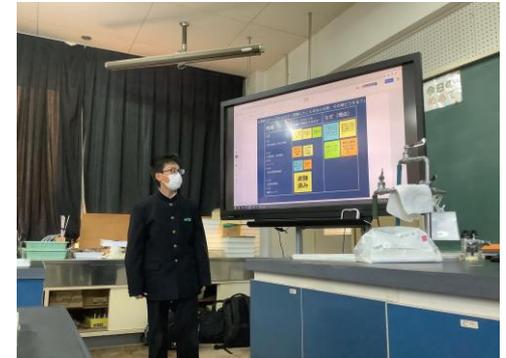


内容：『大雨防災ワークショップ』

ゲストティーチャー

下関地方気象台 松尾 有希子 様  
大世渡 政直 様

大道防災士協議会



自然災害が発生しそう、または、発生したときに、身の回りがどのような状況になるかを予測したり、想定された場面でどのように行動すればよいかを考えたりすることを通して、自然災害による危険と避難行動について学習した。

映像や写真を用いて、災害の具体的なイメージをもてるように支援した。防災気象情報を活用し、大雨に対する避難行動を考えさせた。自分の身を守るための行動や対応など、班討議をシートの共同編集機能を使って行い、検討を行った事項を発表し、他者の考えなどを理解し、新しい気付きをもつことができた。

## 【取組内容①】 デジタルツールを活用し、クラウド上で学習支援ソフトによるグループで課題の共同作成する工夫

2年生「数学科と技術科の教科横断的な授業の実践を通して、身近な電化製品の消費電力量と使用時間との関係を考察する授業」

内容：『エネルギー変換における一次関数の利用』

技術分野から電気エネルギーは熱エネルギーなどの様々なエネルギーに変換できることを学ぶ。災害時にはEV車のバッテリーが非常電源になることを確認する。

【課題】EV車のバッテリーで4日間生活するために、複数の家電製品の中から目的をもって災害時に使う物を選び、電力消費の計画を立てよう。

グループで、どの製品を使いたいのか、何時間までなら使用可能か等を、デジタルツールを使ってグラフを作成したり、使いたい時間での電力量を計算したりするなどして考察した。意見をシートにまとめ、計画を立てた過程を発表した。



【取組内容⑤】 ホームページに授業を公開して地域内外に普及する取組

ホームページに授業の様子を掲載した。

- 1年生の「総合的な学習の時間」の取組である「防災学習」  
ゲストティーチャーとして、下関地方気象台と大道防災士協議会を招いての授業実践
- 2年生の「数学科と技術科の教科横断的な授業」
- 防府市のICT推進室の協力で、授業の撮影・編集をしていただき、教員の負担軽減につながった。
- 地域内外の方に、手軽に授業の様子を見ていただき好評だった。
- 提案性のある授業をつくることができ、教員の授業改善につながる研修になった。



HPにDXのバナー掲載

